

掲示しなければなりません！！

石綿（アスベスト）の事前調査結果と 石綿含有建材を取り扱う作業内容

令和3年4月1日に大気汚染防止法が改正されました。

建築物等の解体・改造・補修工事を行う場合、施工者は石綿（アスベスト）の事前調査を実施し、石綿（アスベスト）含有建材の使用の有無に関わらず、その結果を掲示しなければなりません。また、石綿含有建材を除去等する場合は、大気汚染防止法に基づく届出の有無に関わらず、その作業内容についても掲示しなければなりません。

次の項目を、A3以上のサイズで周囲から見えやすい場所に掲示してください。

また、掲示の様式例は裏面を参照してください。

なお、解体等工事の期間中は掲示しておいてください。

事前調査結果

- 調査を行った者（元請業者又は自主施工者）の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 調査を終了した年月日
- 調査の方法
- 調査の結果

石綿除去等作業の内容

- 工事の発注者及び元請業者又は自主施工者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 石綿除去等作業の実施期間及び方法
- 工事の元請業者又は自主施工者の現場責任者の氏名及び連絡場所

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ		届出非対象作業 記入例
<p>本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。^{注)} 石綿障害予防規則第3条第8項及び大気汚染防止法第18条の15第5項及び同法施行規則第16条の4第二号の規定により、解体等の作業及び建築物の特定粉じん排出等作業について以下のとおり、お知らせします。</p>		
事業場の名称： ○○工業株式会社 ○○○○解体工事作業所		
調査終了年月日	令和○○年○○月○○日	発注者または自主施工者 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○○○開発株 代表取締役社長 ○○ ○○
看板表示日	令和○○年○○月○○日	
解体等工事期間	令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日	住所 東京都○○区○-○
石綿除去(特定粉じん排出)作業等の作業期間	令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日	
調査方法の概要(調査箇所)		元請業者(工事の施工者かつ調査者)
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 【調査箇所】建築物全体(1階~3階)		氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○ ○○
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		住所 東京都○○区○-○
【石綿含有あり】 外壁 石綿含有仕上塗材 クリソタイル 1階 軒天 石綿含有けい酸カルシウム板第1種 クリソタイル 2階 事務室・会議室A 床 ビニル床タイル クリソタイル 2階 給湯室 天井 フレキシブルボード クリソタイル		現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL 03-××××-××××
【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他の事項」を参照 1階 倉庫 吹付けロックウール③ 1~3階 床:ビニル床シート⑤、壁:けい酸カルシウム板第1種④、天井:岩綿吸音板③、 その他の建材④⑤		○○ ○○ を石綿作業主任者に選任しています。
石綿除去等作業(特定粉じん排出等作業)の方法		調査を行った者(分析等の実施者)
石綿含有建材(特定建築材料)の処理方法	(除去) ・ その他	氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ①特定建築物石綿含有建材調査者 ○○環境株 氏名 ○○ ○○ 登録番号 ○○○○ 住所: 東京都○○区○○-○○
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	石綿含有成形板等 (例)フレキシブルボードは原形のまま取り外す。ビニル床タイルは湿潤化しながらパール等で除去を行う。石綿含有けい酸カルシウム板第1種は作業場を養生シートで養生(隔離)し、湿潤化しながらパール等で除去を行う。 石綿含有仕上塗材 (例)剥離剤併用手工具ケレン工法。外周を養生シートで養生(隔離)し、除去を行う。	分析を実施した者 ②株○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○ ○○ 住所: 埼玉県○○市○○-○○
使用する資材及びその種類	・湿潤用薬液:○○○○ ・剥離剤:○○○○ ・養生シート(厚さ:○mm) ・接着テープ 等	その他事項
備考:その他の条例等の届出年月日		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日
○○区建築物の解体工事等に関する要綱(令和○○年○○月○○日届出)		

297 mm 以上

注) 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合

420mm以上

石綿含有成形板等、石綿含有仕上塗材の除去等作業(届出非対象)記入例 ※揭示サイズは日本産業規格A3判以上

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ		石綿なし 記入例
<p>本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。^{注)} 大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。</p>		
事業場の名称： ○○工業株式会社 ○○○○解体工事作業所		
調査終了年月日	令和○○年○○月○○日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○ ○○
看板表示日	令和○○年○○月○○日	
解体等工事期間	令和○○年○○月○○日 ~ 令和○○年○○月○○日	住所 東京都○○区○-○
調査方法の概要(調査箇所)		
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる 【調査箇所】建築物全体(1階~3階)		現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL 03-××××-××××
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)		調査を行った者(分析等の実施者)
石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません)		氏名又は名称及び住所 事前調査・試料採取を実施した者 ①日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名 ○○ ○○ 登録番号 ○○○○ 住所: 東京都○○区○○-○○
【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他の事項」を参照 1~3階 床:ビニル床タイル③ ビニル床シート③、天井:岩綿吸音板③、けい酸カルシウム板第1種③、 壁:スレートボード⑤ 外壁 仕上塗材③		分析を実施した者 ②株○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○ ○○ 住所: 埼玉県○○市○○-○○
※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例 建築物の着工日が平成18年(2006年)9月1日以降⑤		その他事項
		調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

297 mm 以上

注) 工事に係る部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合

420mm以上

石綿使用なし記入例 ※揭示サイズは日本産業規格A3判以上